

製品名: リン酸化 TGFβ 受容体 I (Ser165) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00956**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:100-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 56 kDa; Observed MW: 56 kDa

抗原情報

遺伝子名	TGFBR1
別名	TGFBR1; ALK5; SKR4; TGF-beta receptor type-1; TGFR-1; Activin A receptor type II-like protein kinase of 53kD; Activin receptor-like kinase 5; ALK-5; ALK5; Serine/threonine-protein kinase receptor R4; SKR4; TGF-beta type I receptor; Transfor
遺伝子 ID	7046
SwissProt ID	P36897
免疫原	抗血清は、ヒト TGFβ 受容体 I の Ser165 のリン酸化部位付近の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 131-180

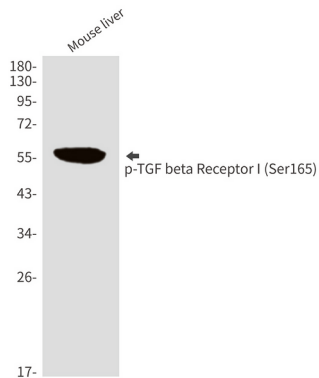
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、TGF- β に結合するとII型TGF- β 受容体とヘテロ多量体複合体を形成し、TGF- β シグナルを細胞表面から細胞質へ伝達する。コードされるタンパク質はセリン/スレオニンプロテインキナーゼである。

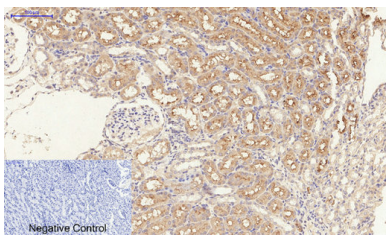
研究分野

心血管系

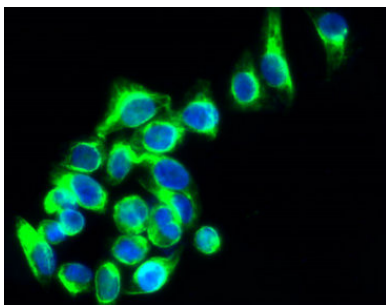
画像データ



リン酸化TGFベータ受容体I (Ser165)抗体を用いたマウス肝臓溶解物中のリン酸化TGFベータ受容体I (Ser165)のウエスタンブロット分析。



リン酸化TGFベータ受容体I (Ser165)抗体を使用したパラフィン包埋ラット腎臓組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0を使用しました。



ホスホTGFベータ受容体I (Ser165)抗体（緑）を使用したHepG2細胞におけるホスホTGFベータ受容体I (Ser165)の免疫蛍光分析。